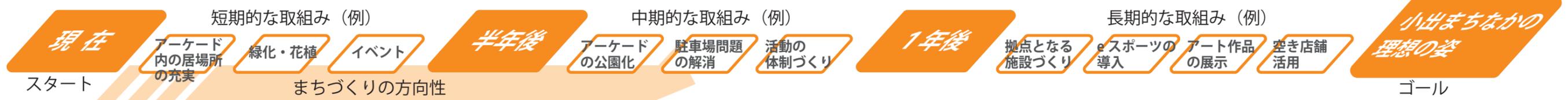


令和5年9月2日（土）、第2回まちなかエリアにぎわいづくりワークショップが開かれ、21名の参加者が、まちなかエリアの理想の姿を想像しながら、活性化のためにどのような取り組みができるかを話し合いました。

小出まちなかエリア まちづくりすざろく

今後のまちなかのにぎわいづくりに向け、皆さんの協議内容をふまえて以下のようなステップでゴールを目指していきます。

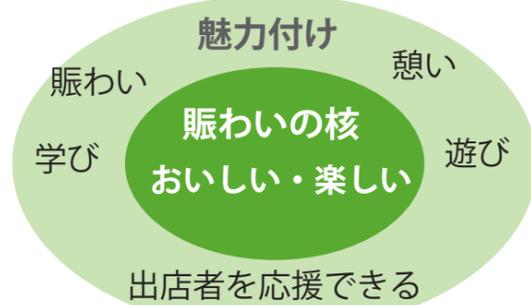


まちづくりの方向性

まちづくりの方向性として、各グループから出されたキーワードをグルーピングして整理し、まちづくりの方向性（案）を考えてみました。

まちづくりの方向性（案）

- 「おいしい・楽しい」を核とした賑わいを創出する
- そのために小出まちなかの、賑わい・憩い・学び・遊びに関する魅力を高める。また、出店者を応援できる仕組みも検討する。



ヒト・モノ・コト

- 学生との連携や情報発信、イベントを実施
 - eスポーツや健康をテーマとしたまちづくり
- 学生と連携
情報発信
今あるものを活用 (スマホ・SNS)
- イベント
eスポーツ
健康

空間・施設

- 空き店舗やアーケードの活用
 - いこいの場、集まる場
駐車を整備し緑化に努める
- 空き店舗の活用
アーケード
小出郷図書館
- いこいの場
集まる場
駐車場
花緑

小出まちなかの理想の姿

参加者の皆さんから出された「まちの理想の姿」について、「快適さと印象」「利用と活動」「アクセスと接続」「社交性」という4つのカテゴリに分けてまとめ、それぞれの意見から理想の姿のキャッチフレーズを設定しました。

快適さと印象

緑・自然があふれ来訪者も住民も楽しく健康なまち

- ・緑と自然があふれる、まるで公園や森みたいなまち
- ・かるがもがいる
- ・路地裏、迷路のような道のあるまち
- ・のんびりひと休みができる
- ・子どもから働き盛り世代、高齢者まで、「健康づくり」に取り組めるまち
- ・子どもからお年寄りまで、来る目的があるまち、楽しめるまち
- ・来る人皆が満足したと思えるまち
- ・どの世代でも住みやすいと感じられるような環境が整備されたまち
- ・若い世代の人達が住んでいて良かったと誇れるまち（働ける、買い物など）
- ・誰でも歩きやすいまち
- ・健康的で長生き出来るまち



利用と活動

昼も夜もぶらっと立ち寄れる賑わいあるまち

- ・飲食店が多いエリアなので、夜の顔もアピールしてはどうか・ふらっとまちにでも出てみようかと思えるまち
- ・楽しいイベントがある
- ・学生が賑わうまち
- ・小出駅を降りた人が行きたいと思うエリア
- ・食べ歩きが楽しい
- ・シャッターが開いているまち
- ・人通りが多いまち
- ・気軽に歩いて回れるような商店街
- ・アーケードの活用で人を呼べるまち
- ・ぶらっと歩きたくなる雰囲気のあるまち
- ・学校帰りや休日に立ち寄りたくなる商店街



アクセスと接続

車がなくても暮らせる、人と車が共存できるまち

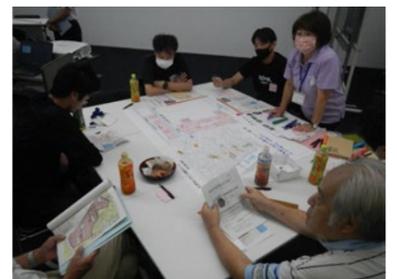
- ・車がなくても生活できるエリア
- ・人と車が共存できるまち



社交性

老若男女が集い、話題が絶えないまち

- ・子供～年配まで集まれるワクワクしたまち
- ・多世代交流の生まれるまち
- ・情報（話題）の集積地
- ・住民が意見を交わすまち



(裏面へ続く)

取り組みのアイデア

参加者の方々から、すぐに取り組める短期的なものから長期的に時間をかけて取り組むものまで、様々な取り組みのアイデアをいただきました。

出てきたアイデアを、縦軸に実施時期、横軸に表面の4つの理想の姿を並べた表に整理しました。

第3回のワークショップでは、この中の取り組みの中から、小出郷図書館で実施できそうなもの、小出郷図書館で実施したほうがよきそうなものを、皆さんと一緒に選んでいきたいと思います。

	快適さと印象 緑・自然があふれ来訪者も住民も楽しく健康なまち	利用と活動 昼も夜もぶらっと立ち寄れる賑わいあるまち	アクセスと接続 車がなくても暮らせる、人と車が共存できるまち	社交性 老若男女が集い、話題が絶えないまち
短期 (1カ月以内)	<p>【快適な居場所づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちなかミュージック FMを流す ・ベンチを増やし、まちの中に休憩できるスペースを作る。 ・今あるベンチをもっときれいに ・アーケードで休めるようにする。 ・アーケードの清掃(特に天井の汚れ) <p>【まちの装飾】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花壇の花を統一して見栄え良くする。 ・それぞれのお宅、商店の前を植栽などで彩る。 	<p>【アクティビティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川での釣り体験 <p>【イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩数計を持っている人が自慢し合う場所 <p>【お店の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガチャポンを置く セキノヤ、ロリアン等 	<p>【情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲示板、伝言板 ・駅に商店街の魅力を書いたボードを置く ・SNS発信仕組み作り 紹介できる! 	 
中期 (2カ月〜1年)	<p>【快適な居場所づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーケード公園 <p>【まちの装飾】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーケード内の緑化。花と緑を増やす。 ・街路樹を計画的に配置する。 <p>学校への承諾・地域への承諾・必要物品の用意・歴史の勉強(簡易的に紙でも良い)</p>	<p>【アクティビティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・囲碁、将棋が出来る場所作り <p>【イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さなイベント会場 ・1〜2ヶ月に1回ぐらい本町通り等を歩行者天国にしてイベント等をする(露店とか大道芸) ・お花見、ハロウィンなどイベントをする ・半年 保育園、小中学校の子の作品を展示 アーケードに ・歩いて散策するツアーを行う。1ヶ月2回程度 ・地域の子どもたち(小出以外も)が小出のまちを歩く仕組み(フォトロゲイニングなど歴史やまちなみ伝える) 	<p>【情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS 小出の好きなところを写真UP ・スマートフォンの活用、QRコード、10月スタート! <p>【アクセス性の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一方通行にして歩道沿いに車を駐車できるようにして、乗り降りがしやすくする。 ・駅から街の導線：駅から本町通りの間にアーケードを設置して傘がいらぬまちへ ・駅に無料自転車を置き、高校生などが気軽に乗れるようにする ・駐車場問題の検討・検証(需要は?) <p>自転車、電動キックボード</p>	<p>【体制・仕組み・お金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗改装して出店したい人に出店してもらう。会社か入ってもらう。 ・新しい店舗の誘致(まちの若返り) ・若者が出店しやすい制度 ・1歳〜18歳対象の店を集める ・学生連携 ・声を集める取り組み ・市が家賃補助をするので空き店舗に出店しませんかと市報で呼びかける。
長期 (2〜5年)	<p>【まちの装飾】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みたくイメチェン(アーケード通り) <p>【快適な居場所づくり】 プロジェクションマッピング等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康センターのような拠点づくり ・アーケード内歩道を芝生化して緑地帯とすることでどこでも遊べる場に ・まちの人が気軽に集まってたまる場所をつくる。 ・アーケードを使用して、音楽、有線、画像、動画を取り入れた所 ・勉強ができるスペースがあるカフェ ・夏はシャワー施設、冬は温泉施設 ・半屋外のスペースを設ける。ナカドマ的な。 ・住民(住民以外も)が交流できる場所づくり(カフェ、休憩、清潔なトイレ、学生のカフェ・店) 	<p>【アクティビティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーセンの拡張、eスポーツ <p>【イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーケード内でイベント <p>【お店の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各店舗の有名な無人販売機 ・空き店舗を活用、小・中・高生らに店出してもらう ・県内の高校、大学と手を取ってアート作品を使って店にする。 ・まちなかにコンビニやマックなどのチェーン店を呼び込む ・まちの中心に宿泊施設とコワーキングスペースを作る。 ・小出郷図書館を飲食スペースにするお店 <p>eスポーツの備品一式 例 ゲーミングチェア、大画面のプロジェクター</p> <p>販売できるように業者を探す</p>	<p>【アクセス性の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐ち場を作る ・商店街の共同駐ち場があれば買い回りに便利 <p>アート作品を作る。はりこ、木工品、かかしの行列など</p>	<p>【企画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回のようなワークショップを数年に1度ペースでやる。 <p>【体制・仕組み・お金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラウドファンディングを募る。企画する ・空き店舗の数をチェックして借りられるか交渉する。 ・空き店舗の活用、大学・専門学校との共同 ・安定した経営ができる環境システムを作り、賑わいにつなげる 